

校内駅伝大会 ～一本のタスキに思いを込めて～

12月19日（月）は、今年一番の寒波が襲う極寒の天候でしたが、予定通り校内駅伝大会を実施しました。生徒たちは、この日のために、合同体育を実施してお互いの走力やスタミナを高めてきました。この日は雪もちらつき、身震いするような寒さの中でしたが、生徒たちは持てる力を発揮して、全力で最後まで走りきりました。



全員でウォーミングアップをする様子。みんな、しっかり声も出ており、気合い十分！



緊張の面持ちの出走シーン。この瞬間だけは、何度経験してもドキドキしますね！

駅伝を見ていていつも一番胸が熱くなるのが、タスキを繋ぐシーン。タスキを渡した途端、その場に倒れ込む生徒もいました。そして、倒れ込んだ生徒にそっと上着をかけ、声をかけてあげる生徒の姿・・・。

途中歩きたくなくても、どれだけきつくても、「タスキを渡すまでは・・・！」という責任感が、駅伝では生まれるものです。

たった一本のタスキがもつ力って、ものすごいですね。



最後は、優勝チームと区間賞などの個人賞表彰が行われました。寒い中でしたが、最後は和やかなムードでほっこり！みんな、お疲れ様でした！